

畜産環境アドバイザー研修スーパーアドバイザーコース カリキュラム

	月 日	時 間	講 義 名 ・ 研 修 内 容
前 期 研 修	12月14日 (月)	13:00～ 17:00	開 講 式 調査対象ふん尿処理施設の事前チェック結果の検討
	12月15日 (火) ↓	9:00～	調査対象ふん尿処理施設による現地研修 (全国 3～4ヶ所の、問題を抱える汚水処理施設、堆肥化施設及びメタン発酵施設・膜利用活性汚泥法施設、在野技術利用施設等を対象にして、現地調査を行い施設の現状や問題点等を把握する)
	12月17日 (木)	17:00	
	12月18日 (金)	9:00～ 12:00	調査内容・結果の検討 (調査内容の情報交換、調査対象施設の問題点や改善策のポイントを討議する)

後期研修までの自己学習

1. 調査対象ふん尿処理施設の改善策立案(施設性能が不十分な原因の究明、経済的な応急改善策及び恒久的改善策をまとめる。)
2. 畜産環境に関する地域情報の作成(全国の参考となるような地域情報)

後 期 研 修	1月25日 (月)	13:00～ 17:00	調査対象ふん尿処理施設の調査結果・改善策の発表・討議 (調査対象事例ごとに調査結果及び当該事例に適した改善策等を発表し、内容を全員で討議・検討して最適な改善法をまとめる)
	1月26日 (火)	9:00～ 17:00	
	1月27日 (水)	9:00～ 17:00	畜産環境問題に関する情報交換 (自己学習期間に作成した地域情報を受講生全員が発表し、それぞれの情報に対する質疑・応答を行う)
	1月28日 (木)	9:00～ 17:00	畜産環境アドバイザーの指導・助言に必要な技術・事項 (畜産環境アドバイザーが現地で直面している様々な問題に対する指導助言・解決法を全員で討議・検討する)
修	1月29日 (金)	9:00～ 12:15	研究テーマの設定とまとめ 閉 講 式

(講師：財団法人畜産環境整備機構 参与 畜産環境技術相談室長 本多勝男)